

福井市図書館だより

福井市図書館報 No.36 (2023.2)

市立図書館、みどり図書館、桜木図書館、清水図書館、美山図書館を総称して、「福井市図書館」と呼んでいます。
リニューアル工事のため休館中の「市立図書館」にかわって、田原町ミューズで「田原町ミニ図書館」を開設しています。

第4回福井市高校生ビブリオバトルを開催しました 令和4年10月22日（桜木図書館）

福井駅に隣接し、平日夜9時まで開館している桜木図書館には毎日たくさんの高校生が来館し、読書や学習、調べものなど様々な利用しています。桜木図書館では、高校生にもっと読書に親しんでもらうために、令和元年度から「福井市高校生ビブリオバトル」を開催しています。市内の高校生が集まり、熱い思いや体験談を交えながら“推し本”を紹介し、会場にいる全員で質問しチャンプ本を選ぶ、楽しく真剣な企画です。

ビブリオバトルは全国的にも注目されている読書推進企画で、知的好奇心の向上、コミュニケーション力やプレゼンテーション能力の向上などにも効果があると言われています。

知的書評合戦 ビブリオバトル

【ビブリオバトル公式ルール】

1. 発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。
2. 順番に1人5分間で本を紹介する。
3. それぞれの発表の後に、参加者全員でその発表に関するディスカッションを2~3分間行う。
4. 全ての発表が終了した後に、「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員が1人1票で行い、最多票を集めた本をチャンプ本とする。



第4回福井市高校生ビブリオバトルで紹介された本

- 『この恋は世界でいちばん美しい雨』
宇山 佳佑//著 集英社
- 『ネルソンさん、あなたは人を殺しましたか?』
アレン・ネルソン//著 講談社
- 『最後の医者は桜を見上げて君を想う』
二宮 敦人//著 TO ブックス
- 『侵蝕(壊される家族の記録)』
櫛木 理宇//著 KADOKAWA

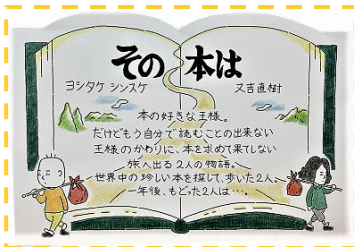


「teens' POP ギャラリー」を開催しました 令和4年10月22日~11月19日(みどり・桜木・田原町)

中高生が書いたおすすめ本の紹介ポップを本とあわせて展示しました。11校から56枚の作品の応募がありました。来館者が読みたくなったポップに「いいネ!」シールを貼り、期間中に177個の「いいネ!」が集まりました。本の世界を絵と言葉で表すポップの中に、中高生ならではの感性が光っていました。「いいネ!」ベスト3に輝いた4作品を紹介します。



1位



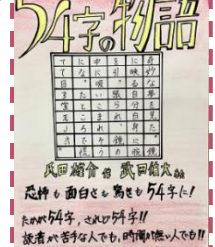
2位



3位



3位



この本いいネ! 新規取組をスタートさせました (みどり・桜木・田原町)

図書館では、季節や時事に応じた特設コーナーやテーマ展示の設置を行い、様々な本との出会いを後押ししています。しかし、情報発信や多様性が重要視される近年では「多くの本の中からどれを選べばいいかわからない」「司書の個性や特性をいかしたオリジナリティのある本を選んでおすすめしてほしい」というご意見もあります。これらの要望にお応えできればと、令和4年度から新たな企画として「この本いいネ!」プロジェクトを開始しました。

田原町・みどり・桜木図書館で展示ボードとおすすめプレートを活用し、本の表紙や中を見せたディスプレイを行い、司書が作ったポップを掲示しています。この展示ボードに館内書架案内図もあわせて表示することで館内の様々な分類の図書を網羅的に紹介し、従来の特設のような集約性だけでなく、より多くの図書と出合うための回遊性を高めています。

書架の本には、「おすすめ」「新しい本」「テーマの本」などのおすすめプレートが差し込んであり、分散した資料が目に入りやすく選びやすいしくみにもなっています。



田原町ミニ図書館開設中 & 市立図書館の工事進捗状況

田原町ミニ図書館では、新着図書やおすすめ図書を中心に田原町ミュージズ内と旧あじさい号内に1800冊の本をご用意しています。予約本の受け渡しとあわせてご利用ください。毎週土曜日には子ども向け行事「えほんとかみしばいのよみきかせ会」や、テーマに合わせた本の紹介・工作などを行う「あそびとえほん」(第4土曜日・予約制)を行っています。また、10月・12月には田原町ミュージズならではの特別イベント「本と音楽を楽しむ music&books in ミューズ」を開催し、参加した皆さんに喜んでいただきました。



music&books in ミューズ
~半澤鈴之介~



music&books in ミューズ
~クラシックの世界~

~~~市立図書館の状況をお知らせします~~~

5月9日から休館し、館内の資料の箱詰め作業を開始しました。箱詰めした資料は保管場所へ、館内の机や椅子、書架の一部は、再利用するため、みどり図書館・桜木図書館や、市内の小中学校へも搬出されました。9月にすべての搬出作業が終了し、10月から建物の工事が始まりました。



田原町ミニ図書館(臨時窓口)

田原町ミニ図書館(令和6年3月まで開設予定)

開設時間 月・水・木・金 10:00~18:00

土・日 10:00~17:00

休館日 火曜日、第3日曜日、祝日、年末年始

※イベント等により臨時に休館することもあります。

図書館が閉まっている時には福井鉄道田原町駅の図書返却ボックスをご利用ください。

## 第4期福井市こども司書くらぶ 活動中♪ (みどり・桜木)

「こども司書くらぶ」は、市立図書館休館にともない令和4年度から活動拠点をみどり図書館に移しています。今期は、本好きな小学4～6年生のこども司書65名がお仕事体験や交流会の活動をしています。福井新聞社や出版に携わる方を招いた講座も行いました。

こども司書の最大のミッションは、「福井市こどもの本大賞」を決定することです。大賞候補本を読み、感想の共有を行っています。館内にも感想を展示しています。メンバー数の拡大ぶりから、こども司書の活動が広がりを見せてきていることが感じられます。大賞本の投票は2月、発表会は3月に行います。

こども司書を卒業したメンバーによる「ティーンズ司書くらぶ」も今年度から発足しました。読書推進リーダーとしての活躍が楽しみです。



### 読売教育賞受賞

「福井市こども司書くらぶ」の活動は、学校の枠を越えて本の楽しみを分かち合うことが評価され、昨年度第70回読売教育賞を受賞しました。東京で行われた授賞式では、高円宮妃久子様も臨席され、「読書好きな子達の活躍を、今後も応援したい」と話されました。

文部科学省の優良取組としても選出されています。詳細は文部科学省HPに掲載されています。



## 市立児童サービスの継続 & 学校への支援を重点的にやっています! (桜木・みどり)

市立図書館を利用していた子どもたちの読書体験を途切れさせることのないよう、市立図書館では、移動図書館車あじさい号を活用した学校訪問や田原町ミニ図書館での子ども向け行事の実施、団体への配本サービスなどを積極的に行っています。

市立図書館で対応していたエリアの小中学校の図書館訪問・学校訪問(※)、職場体験は、みどり図書館や桜木図書館で対応しています。また、桜木図書館では、学校司書を対象とした研修会や選書会を実施しているほか、学校図書館へのアドバイスやボランティアを対象とした読書相談などにも力を入れています。今年度秋には配本サービスとして第2期わくわくブック(※)を開始し、市内全小学校におすすめの児童書のセットを巡回貸出しています。

市立図書館休館中も全館で協力して子どもたちへのサービスや、子どもの読書を支える大人への支援に取り組んでいます。

- ※図書館訪問・・・団体で図書館へ来館し、館内の見学や司書への質問などをする。
- ※学校訪問・・・司書が学校へ訪問し、ブックトークなど本の紹介や読み聞かせをする。
- ※わくわくブック・・・司書と学校教育課職員が選んだ児童書のセットを小学校へ長期間貸出する。



学校訪問の様子



学校司書研修



作業中のわくわくブック



桜木図書館では令和3年2月に今村翔吾氏の講演会を開催しました。講演の中で今村氏は「直木賞をとる」と宣言され、令和4年1月、直木賞を受賞されました。受賞作『塞王の楯』は一乗谷生まれの主人公が活躍する歴史小説です。

今村氏は直木賞受賞の記者会見で「47都道府県の書店にお礼にまわりたい」と宣言し、5月からワゴン車で119日間かけて日本全国をまわる「今村翔吾のまつり旅」を無償でスタートさせました。旅の一環として8月8日に桜木図書館でも講演会を開催しました。ユーモアを交えながらのお話や作家活動の秘話を伺い、素晴らしいひと時となりました。

## 駐車場の拡張工事と館内整備を行いました (みどり図書館)



第2駐車場の拡張工事を行い、第1・第2合わせて駐車台数が147台になりました。

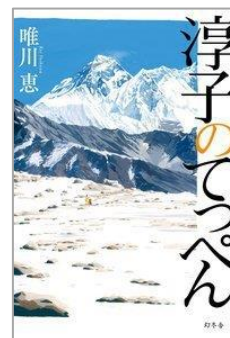
館内では、市立図書館で購入していた雑誌の一部をリニューアル開館までみどり図書館に置いてありますので、雑誌架が充実しています。また、市立図書館で使用していた書架を移設して特設コーナーやティーンズコーナーの本が見やすくなりました。ぜひご来館ください。

### 本の散歩道

#### 『淳子のでっぺん』

唯川 恵 / 著 幻冬舎

女性として世界で初めてエベレスト登頂を成し遂げた淳子。成功に至るまでには数々の苦難やトラブルが続くが、家族や仲間と力を合わせて一つ一つ解決し、一步一步前進していく。はじめは小学校4年生の初登山、引率教諭が淳子にかけた「未来は可能性に溢れている」「やりたいことがあるのなら何でも挑戦する」といい、「何もしないで諦めることだけはしちゃいけない」という言葉だった。男女差別が根強い時代に、女性だけの登山隊でエベレスト登攀に挑戦した登山家・田部井淳子をモデルに、直木賞作家・唯川恵が丁寧な取材を重ねて描いた長編小説。



### 子どもの本のひろば

#### 『宇宙食になったサバ缶』

小坂 康之 / 著 別司 芳子 / 著 小学館

2020年11月27日、国際宇宙ステーションにいた野口聡一(そういち)さんが食べた宇宙食はサバ缶!福井県立若狭高校の高校生が作ったサバ缶だ。厳しい条件が課される宇宙日本食で、たった一つ認められている高校生が作ったメニュー。14年前「ここでつくったサバ缶を、宇宙に飛ばせるんちゃう?」という生徒の一言がきっかけで始まった挑戦だった。何度も壁にぶつかりながらも、先輩から後輩へと受けつがれていった想い。ミッションを達成した今も小坂先生のもとで進化し続けている。地域のみんなで夢をかなえよう!



田原町ミニ図書館 福井市田原1丁目20-1 田原町ミュージアム 多目的スペース TEL0776-20-5000

(福井市立図書館は工事のため休館中です)

福井市立みどり図書館 福井市若杉3丁目301

TEL 0776-34-8859

福井市立桜木図書館 福井市手寄1丁目4-1 アオッサ4階

TEL 0776-20-1530

福井市立清水図書館 福井市風巻町21-17

TEL 0776-98-3820

福井市立美山図書館 福井市美山町2-12

TEL 0776-90-1700

